

第二次佐久市協働のまちづくり計画（案）に対して提出された委員の皆様からの意見要旨とそれに対する市の考え方

意見要旨	市の考え方
<p>○計画14ページの「6 計画の推進体制・進行管理」で、協働のまちづくり推進会議の機能と役割のひとつとして、計画の評価、見直しが挙げられていることから、最低でも年に1回は市民活動サポートセンターを交えた協議の場が必要と思います。</p>	<p>○前期計画に引き続き、第二次計画においても、協働の意識醸成や担い手の育成など、市民活動サポートセンターを拠点として取り組む活動が数多くあります。したがって、ご指摘のとおり、センターの活動について推進会議が把握することは、計画の進行管理のために重要なプロセスであると考えておりますので、定期的な報告と意見交換の場を設けてまいります。</p>
<p>○協働のまちづくりということですが、佐久市はとても広いので、まとまりがなく、核となるものはありません。地域格差も相当あると思います。デマンドタクシーの拡充や利用しやすい料金の検討などは過疎地域の方々の助けになると思います。市内には多くの河川や用水があるので、これらの浄化や親水域の整備が必要だと思えます。</p>	<p>○ご意見いただいたように、市全体としての大きなものから、地域や規模が異なるものまで様々な課題がありますが、そうした課題に対し、市民や行政など様々な主体が協力・連携し合う協働の取組により、ひとつでも多く解決していけるよう、今後も意識醸成や担い手育成に努めてまいります。</p>

【参考：素案に対するパブリックコメントに関する委員の皆様からの意見要旨とそれに対する市の考え方】

意見要旨	市の考え方
<p>○忙しい子育て世帯に必要なのは、「ICTを活用した活動参加」ではなく「子どもと一緒に」「普段の生活の場の延長で」活動参加できる機会である、という意見には賛同します。具体的な取組が課題になってくると思えます。</p>	<p>○ご意見のとおり、具体的にどのような形で各種取組や市政への参加の機会を提供していけるか、重要な課題であると考えております。関係各課とも協力しながら、多くの皆様に参加いただけるよう、検討・実施してまいります。</p>
<p>○障がい者支援・高齢者支援について言えることは、市民に求められるのは“小さな親切”“大きな気配り・目配り”だと思います。障がい者支援施設や高齢者施設の支援等には、専門の業者やNPO等との協力体制が必要と思います。ボランティアと障がい者や高齢者との交流の場をとおして、協働の連帯が図れればと思います。</p>	<p>○協働について理解することで、あらゆる場面で対等の関係を保ち、お互いの自主性を尊重し、補完し合う意識が身につきます。こうした意識が小さな親切や大きな気配り・目配りにも通じると考えます。ご意見にもあるように、様々な主体同士が交流する中で、お互いを理解し、協力・連携体制に発展していくと考えられますので、今後の協働の意識醸成の取組の参考にさせていただきます。</p>
<p>○協働により行われたまちづくりの様々な実例を、写真と共に「図式化」していくつか示すことで、協働のまちづくりとはどういうことなのかがわかりやすくなるのでは？</p> <div data-bbox="226 1863 940 2160" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;"><b>【例】</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p><b>市の課題</b> 特定外来生物による環境への害</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>さくさぼ 「つなぐ」</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p><b>高校の課題</b> 地域活動に参加したいが、どうしたら？</p> </div> </div> <p style="text-align: center; font-weight: bold;">駆除活動成功！</p> </div>	<p>○市民活動サポートセンターとも連携し、協働の実践事例について情報収集していく中で、ご意見を参考にしながら、あらゆる機会でご紹介し、協働の意識醸成を進めてまいります。</p>
<p>○子育て世代の方々も、乳幼児学級や子育てサロン等で、子育て世代の皆さんと集う機会を利用して、共通する課題や要望を拾ってもらうことで、より子育てしやすいまちづくりにつながると思えます。</p>	<p>○ご意見のとおり、様々な機会を利用してご意見をいただく取組が必要になってくると考えております。関係各課とも協力しながら、より多くの皆様からご意見をいただけるよう、検討・実施してまいります。</p>
<p>○“まちづくり”と聞くと、大きなことというイメージを抱く方が多いですが、レクリエーションのひとつとして、親子でゴミ拾いをして、楽しみながら環境美化を行っている例もあります。</p>	<p>○協働の形や規模は様々ですが、ご意見いただいたような取り組みやすい実践事例を多くの皆様にお知らせすることも、協働の意識醸成やまちづくりへの参加につながると考えられますので、今後の取組の参考とさせていただきます。</p>